

ていち (No. 1 ~ No.90) 総目次

No. 1 (昭和29年8月)

- 海中に浸けた合成繊維網糸はどう弱まっていくか
流れの中へ垂らした網糸は どのように吹かれるか
昭和26年度及び27年度の富山湾に於ける冬ブリ漁況と気象、海況との関係について
昭和27年3月26、27両日に亘って相模湾を襲った急潮とそれに依る定置網の被害について
- 下崎吉矩 (東海区水研)
野村正恒 (")
永田俊一 (日本海区水研究)
宮本秀明 (東海区水研)

No. 2 (昭和29年10月)

- 網糸と網糸とがすれ合っておこる磨耗
昭和28年度三重県に於ける冬ブリ漁況と海況
魚付林—その海洋学的価値について
- 高山博充 (清水染料)
高芝一男 (三重水試)
松平康男 (神戸海洋气象台)

No. 3 (昭和30年1月)

- 鉄さびは網糸をどの程度弱らせるか
網は海の中でどの様に見えるか
ブリ群の移動について
- 下崎吉矩 (東海区水研)
三次信輔 (")
宇田道隆 (東水大)・山本泰彦 (十河漁網)

No. 4 (昭和30年4月)

- 最近登場して来た新しい浮子について
柵網にはいる魚は囊の位置や囊の種類をどのように選ぶか
- 高木三男 (東海区水研)
宮本秀明 (")

No. 5 (昭和30年7月)

- 水に揉まれた場合の網糸の強さ
網地の縮結と魚群の網目の通過に関する実験的研究
光に対する魚群の反応
丹後海の「イワシ定置網」漁況について
- 本多勝司 (東水大)
神田献二 (")
I.D.Richardson (英国農漁業省)
栗田正人 (京都水試)

No. 6 (昭和30年10月) 第1回全国定置網漁業研究大会特集号

- 合成樹脂染料の使用結果について
ブリ網に於ける垣網の角度について
定置網の道網について
二重落網の効果的な取付位置について
網の改良並びに両落しについて
昭和29年度の三重県下ブリ漁況について
- 生駒清六 (三重県定置協会)
尾崎金助 (三重県島勝漁場)
尾崎荘右衛門 (三重県定置協会)
広岡茂久 (和歌山県漁政課)
田広信三 (和歌山県定置協会)
高芝一男 (三重水試)

No. 7 (昭和31年1月)

- 流れの中へ垂らした網地はどのように吹かれるか
土俵の固定力
綿麻漁網の樹脂加工に就いて
昭和25年度から27年度迄の三漁期間の大平洋岸のブリ漁況
昭和29年度大平洋岸冬ブリ漁況概要
南部カリフォルニア海域におけるヒラマサの標識放流試験
- 野村正恒・森敬四郎 (東海区水研)
朴 龍俊 (京大)
堺 宏 (氷見化学)
野村正恒 (東海区水研)
東海区水研漁具漁法部
Robert D. Collyer

(注) 主に研究論文的な記事を中心にピックアップした。
巻頭言、解説、紹介、調査報告、資料、随筆、図書紹介、コラム、漁獲統計、漁海況速報、論説等は割愛した。

No. 8（昭和31年4月）

網をコールタールで染めることの意味に就いて
新漁網染料「アリトク・シリコール」の特性について
女島漁場回遊鰯の特性について
ヴァージニアに於ける建網漁業

下崎吉矩（東海区水研）
高山博充（清水染料）
石津 峻（大洋漁業）
George K.Reid Jr.

No. 9（昭和31年7月）

潮流の為に生ずる平面の網の抵抗
カニ、エビ及びセイゴに対する集魚灯の効果について
長崎県下を襲った突風による定置網の被害調査
昭和30年度大平洋岸冬ブリ漁況概要

野村正恒（東海区水研）
飯高勇之助（京大）
宇田道隆（東水大）・他7名
森敬四郎（東海区水研）

No.10（昭和31年10月）第2回定置漁業研究大会特集号

朝日式水産用ワイヤーロープについて
サラン網の使用実績について
サラン網に入網せる魚群の行動について
サラン無結節網の使用方法及び体験談
サラン網の仕立て網成りにについて
「スズキ」を目的とした二重落しクレハロン袋網について
急潮漁場に於ける合成繊維の仕立てについて
ミュロン漁網について
クレモナ万漁について
テレビロン漁網について
中型定置に使用したテレビロンについて
化繊漁網使用に際しての注意
定置漁業雑感（夏網）
定置網並びにロープの防腐剤について
植物質繊維漁網の樹脂加工による防腐効果について
染網及び定置漁業専用鉄鋼品について
網糸の防腐法並びに合成繊維網糸の二、三の特性について
落網に入る魚の行動について
二重落し網
両函鰯落し網
進路の前に位置した網に対する魚群の行動
改良落し網の考案について
潮見糸
昭和30年度熊野灘に於けるブリ漁況の不漁原因について
昭和30年度太平洋岸冬ブリ漁況の概要について
最近の定置網の漁況と海況特に昭和31年冬の冷潮害について
ブリの生殖巣について—ブリは一回にどれだけの卵を産むか—

藪政治郎（朝日製鋼所）
沢木官一（秋田県台島漁業組合）
橋本英次郎（岩手県小壁漁場）
岡田武一（三重県早田漁場）
山口万作（カネマキ日産製網）
原 泰雄（鎌倉長谷坂ノ下漁協）
村田 静（静岡県賀茂郡南伊豆町）
日比新一（大日本紡績）
吉沢 享（倉敷レイヨン）
帝国人絹
野網佐吉（香川県引田町）
白藤千代松（宇出津定置組合）
尾崎荘右衛門（三重県尾鷲湾定置研究会）
近藤一雄（神東化学研究所）
堺 宏（氷見化学工業）
土井染網
下崎吉矩（東海区水研）
宮本秀明（ ” ）
堀内岩次郎（東洋水産）
 ” （ ” ）
野村正恒（東海区水研）
生駒清六（三重県早田漁場）
川上太左英（京大）
高芝一男（三重水試）
森敬四郎（東海区水研）
宇田道隆（東水大）
三谷文夫（京大）

No.11（昭和32年1月）

天然繊維漁網糸の防腐剤の研究
流れから受ける網地の抵抗—綿網地とサラン網地との比較—
落網・猪口網に於ける土俵網と俵との関係

高木三男（東海区水研）
飯高勇之助・鈴木乙彦（京大）
野村正恒（東海区水研）・渡辺博之（神奈川水指）

能登半島沿岸に來遊するクロマグロについて
北米中部大西洋の建網漁業の状態

永田俊一（日本海区水研）
Fred C. June

No.12（昭和32年4月）

網糸と網糸が擦れ合って起こる弱りかた
漁網のコールタール処理上の問題点
ブリ落網で獲れる魚類についての一、二の考察

宮本秀明・森敬四郎（東海区水研）
下崎吉矩（東海区水研）
道津喜衛・水戸敏・中原官太郎・庄島洋一（九大）

No.13（昭和32年7月）

網地に加えられた力はどうに伝播するか
対馬で獲れた特大ブリについて
能登半島西岸の夏定置網漁況と初漁日について
丹後海のブリ定置漁況と海況・気象について（特に水中照度との関係）

近藤 仁（東水大）
道津喜衛・庄島洋一・竹下貢二（九大）
永田俊一（日本海区水研）
栗田正人・加藤義雄（京都水試）
宇田道隆（東水大）

クロマグロの回帰

No.14（昭和32年10月）

予備知識としての「集魚灯」
水中の音
亜鉛鍍金ワイヤロープの海水浸漬試験
昭和31年度太平洋岸、中・南部冬ブリの漁況概要について

吉牟田長生（東海区水研）
黒木敏郎（鹿大）
東海区水研漁具漁法部
森敬四郎（東海区水研）

No.15（昭和33年1月）

漁網防腐方法の研究－I
合成繊維ロープ実用試験中間報告
水中での色網の見え方
ブリの産卵についての一考察
ブリ標識放流の経過概要について

下崎吉矩（東海区水研）
本多勝司（東水大）・下崎吉矩（東海区水研）
三次信輔（東海区水研）
三谷文夫（京大）
東海区水研漁具部

No.16（昭和33年4月）

流水中に張られた網の形状と張力分布
漁網の色に関する研究(1)
対馬暖流水域におけるブリ稚魚の出現・分布について
ブリの燻製について
ブリ定置網における二重落網の研究
石油化学工業と新しい合成繊維

川上太左英（京大）
小池 篤（東水大）
深滝 弘（日本海区水研）
有島 保（宮崎県沿岸漁業指導所）
広岡茂久（和歌山県庁）
牧原犬治（水産庁）

No.17（昭和33年7月）

鯧資源の動向に対する資源調査の答－資源変動要因・予算・対策－（其の一）

漁網防腐方法の研究－II
ブリの産卵および初期生活史
塩化ビリニデン系化学繊維を用いたブリ落網の模型実験

中井甚二郎（東海区水研）
下崎吉矩・平井政治（東海区水研）
内田恵太郎・道津喜衛・水戸敏・中原官太郎（九大）
岡林正十郎（高知大）

No.18（昭和33年12月）第3回全国定置漁業大会特集号

沿岸漁業の科学化について
魚群の生態、特に魚群の行動について

田内森三郎（東水大）
内橋 潔（日本海区水研）

箱網の潮流による吹かれについて
 定置漁業における揚り網および綱について
 コールタール染網糸の抗張力の変化
 定置漁業に関する二、三の考察
 鰺定置漁業における垣網の構想
 二段式登網について
 昭和32年度冬ブリの漁況及びブリ標識放流の経過概要について
 太平洋岸に於ける気圧と定置漁業との関係
 潜水観察と定置漁業

川上太左英(京大)
 本多勝司(東水大)
 下崎吉矩(東海区水研)
 野村正恒(東海区水研)
 八木治雄(京都府伊根漁協)
 米沢勇三(岩手県定置協会)
 森敬四郎(東海区水研)
 山田又市(神奈川県鰺定置協会)
 山下弥三左衛門(佐渡・水産資源調査会)

No.19 (昭和34年2月)

漁網の色に関する研究(2)
 ブリ仔の養殖
 昭和33年度茨城県春網定置の漁況について
 鰺資源の動向に対する資源調査の答—資源変動要因・予算・対策—(其の二)

小池 篤(東水大)
 高芝一男(三重水試)
 木梨 清(茨城水試)
 中井甚二郎(東海区水研)

No.20 (昭和34年6月)

魚礁の漁場学的考察
 大漁貧乏について

川名 武(東海区水研)
 川上太左英(京大)

No.21 (昭和34年9月)

定置網用網深さ計と音響側深機による「外登り」の網成り測定について
 日本海におけるブリ標識放流結果について
 定置漁場選定と魚道について

葉室親正(漁船研)・本多勝司(東水大)
 ・高芝一男(三重水試)
 永田俊一(日本海区水研)
 野村正恒(東海区水研)

No.22 (昭和34年12月)

テピロン及びアミランの摩擦に対する強さについて
 定置網の網成り観察について
 ブリの食性

下崎吉矩(東海区水研)
 木梨 清(茨城水試)
 三谷文夫(京大)

No.23 (昭和35年1月) ブリ漁況会議・定置漁業研究会特集号

潜水観察より見た定置漁具について
 三重県のハマチ養殖
 島勝ブリ定置漁場の漁況と海況との関係
 海況の長期変動とブリの漁況
 昭和33年度太平洋岸冬ブリ漁況及び標識放流経過の概要について
 茨城県沿岸の定置漁業を中心にしたブリ永年漁況について
 全国定置漁場(大洋漁業経営による)の漁況の推移並びに漁具の合理化について

稲葉繁雄(静岡水試)
 高芝一男(三重水試)
 栗田 晋(東海区水研)
 鈴木正助(宮崎水試)
 森敬四郎(東海区水研)
 木梨 清(茨城水試)
 島津吉仁(大洋漁業)

No.24 (昭和35年5月)

音響の立場より見て主として垣網の効果に関する諸問題
 急潮漁場調査とその考察
 福島県における定置網漁業に関する二、三の考察

定置協会技術部
 野村正恒・森敬四郎(東海区水研)
 浅利竜雄(福島水試)

合成繊維漁網網の定置網への適用に関する二、三の事柄について
定置網の前面に設置した人工魚礁の効果について
昭和34年の房総ブリ漁況展望

No.25 (昭和35年8月)

網揚げ機械化の一工夫
定置漁業経営の合理化—どうしたらブリを高くうれるだろうか—
定置漁業経営の合理化—流通改善の技術的問題点—
ブリ飼付漁場の地形的な特性について
若狭湾に来遊するブリについて

下崎吉矩 (東海区水研)
岡林正十郎 (高知県普及員)
利涉義宣・小野 斎・上村清幸・古市建夫
(千葉水試)

山本初雄 (佐渡白瀬漁場)
吉田辰男 (福井県定置漁協)
桑谷幸正 (京都水試)
浜島謙太郎・重野義彦・桑野雪延 (長崎水試)
南沢 篤 (福井水試)

No.26,27 (昭和35年12月)

魚の遊泳とその定位現象
漁場開拓の変遷と急潮漁場での漁具設計への合理化について
パイレン (PYLEN) 漁網の定置漁業実用試験
柵網に入るイサキの習性

ブリ定置網設計の検討
34年度土佐湾ブリ漁況について

内橋 潔 (日本海区水研)
野村正恒 (東海区水研)
石黒庚戌 (千葉漁網)
三次信輔・吉牟田長生 (東海区水研)・
稲葉繁雄 (静岡水試)
岡林正十郎 (高知県改良普及員)
小松市二 (高知水試)

No.28 (昭和36年6月)

ブリ落網に利用した袋網の漁獲調査
湾奥性漁場と外洋性漁場とくに昭和34年度錦2号漁場の不漁に関連して
定置漁具設計の新傾向とその合理化の二、三について
定置漁場の沖出し傾向について
三陸沿岸における北上ブリと南下ブリの漁況

西村守太 (三重水試)
高浜 隆 (三重水試)
島津吉仁 (大洋漁業)
鳥沢 勝 (北川漁場)
小松公男 (岩手水試)

No.29 (昭和39年4月) 第5回全国定置漁業研究大会特集号

宮城県下の異常海況と昭和38年度の漁況
神奈川県における昭和38年度のブリ漁況
徳島県ブリ定置漁業の概況と昭和37年度漁況
佐渡における定置漁業の概要と昭和37,38年度漁況
昭和37年度千葉県定置漁況
昭和37年度高知県定置漁況
宮崎県ブリ漁況の概要
定置漁業経営の合理化に関する二、三の試み
中・底層定置網試験とその考察
定置網の網成り調査
ブリ定置網設計の検討
定置漁業の今後の思考点
定置網漁場における魚道調査
遠隔魚探の使用とその効果
定置網漁業への機械導入について
最近のブリ標識放流について—特に北海道、対州及び五島海区—

鈴木正助 (宮城水試)
宮田 智 (神奈川水指)
加藤安雄 (徳島県穴喰漁協)
吉田昭喜知 (新潟水試)
瀬戸口明弘 (千葉水試)
小松市二 (高知水試)
用正文夫 (宮崎県沿岸漁業指導所)
吉川明夫 (大洋漁業)
野村正恒・森敬四郎 (東海区水研)・二谷雄
平 (石川県藤波漁場)・富和一 (石川水試)
加藤義雄 (京都水試)
岡林正十郎 (高知県土佐市清水漁民研修所)
生駒清六 (三重県熊野市)
田原陽三 (東海区水研)
川辺 実 (神奈川県小八幡漁場)
山本健吉 (新潟県内海府漁協)
吉川明夫 (大洋漁業)

平潟漁場の潮流と網の建て方について	浜野憲一（茨城県平潟漁場）
高知県下の定置漁業の問題点	小松市二（高知水試）
定置網における敷設水深の相違によるブリ漁獲形態の傾向	森敬四郎（東海区水研）

No.30（昭和41年7月）第6回全国定置漁業研究大会記念号

モジャコ採捕のブリ資源に及ぼす影響に関する研究の概要	土井長之（東海区水研）
九州西海域におけるブリ漁況とブリ資源の将来に対する見通し	三谷文夫（西海区水研）
ブリの人工ふ化に関する研究	藤田矢郎（長崎水試）
高知県の定置漁業	多田英男（高知県定置漁協）
南海区水域における昭和39年度の海況とブリ漁況について	森田正一（高知県水試）
近年東海区の冬ブリの漁況	森敬四郎（東海区水研）
静岡県における昭和39年度ブリ漁況ならびに標識放流結果について	大西慶一（静岡水試）
最近の異常海況から見た海洋の変動性について	鈴木正助（宮城水試）
定置網技術の発展と中型中層網	野村正恒（東海区水研）
筋縄利用による連続揚網方法について	水野 実（三重水試）
運動場の底網効果について	島崎藤左エ門（魚津水産）
平潟漁場付近の季節的に見た魚群の動きについて	浜野憲一（平潟漁場）
神奈川県下の大型定置漁業の現況	神奈川水産指導所

No.31（昭和41年12月）

ブリは化繊垣網にどのように沿うかーワラ垣網との比較試験ー	吉川明夫（大洋漁業）
定置網の機械揚網ー新しい一つの試みー	宮本秀明（日大）
長崎県下の定置網の研究 第1報 定置網の側張寸法について	徳永武雄（長崎水試）
定置網用土俵としてのカラリヤン・サンドバックの効用	東洋化学・小倉賢易
アジの話	三谷文夫（西海区水研）
改良柵網について	野沢 靖（三重大学）
定置網用遠隔魚探機の普及状況とその効用	田原陽三（東海区水研）
北海道斜里地区定置網見聞記	野村正恒（ ” ）
日本海側における合成繊維垣網使用状況	日東製網
土俵に代わる金錨について	森敬四郎（東海区水試）

No.32（昭和42年5月）

全国沿岸及び河川における汚水の激化と問題点	佐藤一郎（污水対策全国漁業者協議会）
定置漁業の現状と問題点	谷沢義朗（水産庁）
モジャコ採捕のブリ資源に及ぼす影響	土井長之（東海区水研）
長崎県下定置網の研究(2)作業員1人当りの揚網量	徳永武雄（長崎水試）
魚群探知機から見た定置網漁業における魚群の行動	田原陽三（東海区水研）
「ハマチ養殖に伴うモジャコ採捕規制並にブリ資源保護運動」についての協力方お願い	多田英男（高知県定置漁協）

No.33（昭和42年7月）

漁業災害補償制度について	守矢 哲（水産庁漁政部）
佐渡鷺崎のブリ定置網	S・K・生
アクアリング利用による定置網漁業振興について	酒井光雄（富山県氷見市宇波）
北陸三県における合成垣網使用の成果	日東製網
北海道・対州・五島におけるブリの標識放流結果について	石津峻・川上明夫（大洋漁業）

No.34 (昭和42年10月)

サバの話
生簀網の利用について
M式錨の固定力について
定置網と合織ロープーその伸びについて

三谷文夫(東海区水研)
本田和民(神奈川水指)
石田善久(高知水試)・後藤純男(古満目
二号大敷組合)
下崎吉矩(東海区水研)

No.35 (昭和43年1月)

定置網の機械揚網Ⅱ 実地試験の結果について

改良柵網に用いた透明網の漁獲効果
化繊垣網使用についての所見
シシリー島(イタリー)のマグロ定置網

宮本秀明(日大)
水野実・三木正之(三重県尾鷲水試)
野沢 靖(三重県立大)
高知県定置漁業協同組合
Vito Fodera

No.36 (昭和43年4月)

各種陳情運動の一部成果について
続サバの話
魚礁について
京都府伊根浦の小型定置網
定置網の機械揚網Ⅲ 実地試験の結果及び大型網への応用
公害対策基本法成立までの経過
漁業災害補償制度について

日本定置漁業協会
三谷文夫(東海区水研)
吉牟田長生(農業土木試験場)
加藤安雄(京都水試)
宮本秀明(日大)
牧原犬治(汚水対策全国漁業者協議会)
渋川 弘(水産庁協同組合課)

No.37 (昭和43年7月)

労働者災害補償制度について
労働者災害保険料適性化についての陳情
台湾の定置漁業
定置網でのVローラーの使用

手島弘平(水産庁漁政部)
日本定置漁業協会
宮本秀明(日大)
庄司義男(千葉県和田漁場)

No.38,39 (昭和44年1月)

ブリ・マグロ等の資源保護に関する陳情
ます網のふくろ網と漁獲との関係
定置網漁業での魚群探知機の使い方
長崎県下のブリ飼付け漁業
京都府下定置漁業の現況

日本定置漁業協会
小池 篤(東水大)
田原陽三(東海区水研)
徳永武雄(長崎水試)
京都府水産試験場

No.40 (昭和44年4月)

モジャコ採捕とハマチ養殖に全国的規制を迫る
若狭湾の急潮流による定置網の被害について
前川漁場で操業した中底層定置網について
定置網の網型の改良について—中・底層定置の実用化—

日本定置漁業協会
加藤安雄(京都水試)
平元泰輔(神奈川水指)
森敬四郎(東海区水研)

No.41,42 (昭和44年11月)

相模湾の漁業公害対策要望書
静岡県定置漁業経営実体調査報告

日本定置漁業協会
森 喜一(静岡県定置協会)

No.43 (昭和45年1月)

太平洋産ブリ資源の診断についての一つの試み
定置網内の標識放流と居残り率について
リング方式による落網の揚網装置Ⅳ 大型ブリ落網への応用

鉄 健司 (東海区水研)
平本泰輔 (神奈川水試)
宮本秀明 (日大)

No.44 (昭和48年5月)

定置漁業権の切替と省力化モデル事業の予算について
音響による魚群の誘致威嚇の研究
定置網漁業の省力化
流出油処理剤の使用基準について

屋代勝敏 (水産庁漁政部)
間庭愛信 (漁船研)
葉室親正 (漁船研)
日本定置漁業協会

No.45 (昭和48年11月)

メタリックファイバー網地と定置網
定置網の土俵と土俵網との関係
側張りの省力化—土俵と土俵網の海中残置の技法—
集魚灯による魚群の誘導について (予報)
FRP漁船の設計・建造に際しての留意事項及びハイドロジェット
ビジョン定置網省力化モデル事業の実施計画について

下崎吉矩・大沢要一 (東海区水研)
宮本秀明 (日大)
野沢 靖 (三重県立大)
徳永武雄・森 勇・岩切弘・只安正昭 (長崎水試)
の装備による効果への影響について
小林 務 (水産庁漁船研究室)
吉田午郎 (日本定置協会)

No.46 (昭和49年6月)

「ぎょさい」と定置網漁業について
海外の定置網開発を考えよう (一)
マイワシ資源はどうなるか
テレサウンダーについて
沖垣網の効果について
定置網の合理化とその進め方について—二段箱網ならびに二重側張りの特徴—

鈴木誠司 (全国漁業共済組合連合会)
吉川明夫 (泰東製網)
近藤恵一 (東海区水研)
田原陽三 (")
建原敏彦 (新潟水試)
藤井泰司 (山口県外海水試)

No.47 (昭和49年12月)

網地の摩擦消耗について
長崎県下の大型定置網の研究1. 側張り寸法
定置網張立状況の潜水観察について
網型の改造について
定置網用誘導魚礁の効果
魚群の行動観察より見た定置網の合理化とその進め方について
アジ資源の現状と将来
新しい小型船舶操縦士の免許制度

下崎吉矩 (東海区水研)・内海秀明 (北陸製網)
徳永武雄 (長崎水試)
臼井章二 (中部日本海洋センター)
平本泰輔 (神奈川水試)
沢田貴義 (静岡水試)
藤井泰司 (山口県外海水試)
真子 渺 (西海区水研)
大沢裕司 (水産庁漁政部)

No.48 (昭和50年6月)

雇用保険と漁業との関連
生物現象からみた定置網漁業の特性
高知県における垣網の敷設状況について
高知県下における定置網用誘導魚礁の沈設状況と効果について
FRP板と漁網の防腐効果試験

大沢裕司 (水産庁漁政部)
木幡 孜 (神奈川水試)
石田善久 (高知水試)
竹澤嘉治 (")
澤田貴義・柘植喜代司 (静岡水試)

No.49 (昭和51年2月)

漁業評論：定置漁業は減びるか
定置網の固定力について
さけの接岸魚道調査Ⅰ

宮本秀明 (日大)
石田善久 (高知水試)
葉室親正 (古野電気)

No.50 (昭和51年6月)

海外の定置網開発を考えよう (二)
運動場に取り付けた袋網
定置網潜水調査による網成り事故の実例について
定置網張立状況の潜水観察について (第二報)
さけの接岸魚道調査Ⅱ
座談会－再び脚光をあびる定置網漁業

吉川明夫 (泰東製鋼)
前田 茂 (京都府野原漁協)
恵利暢博 (潜水研究所)
臼井章二 (中部日本海洋センター)
葉室親正 (古野電気)
水産経済新聞

No.51 (昭和51年12月)

漁業経営維持安定資金制度
北海道のさけ資源と定置漁業
さけの接岸魚道調査Ⅲ
定置網と魚群の分布
定置網の土俵の固定力と土俵網の強さとの関係

大日本水産会
西野一彦 (北海道さけ・ますふ化場)
葉室親正 (古野電気)
井上喜洋 (神奈川水試)
宮本秀明 (日大)

No.52 (昭和52年7月)

最近の小型定置網の現況とその漁具について
実験による袋網への入網行動の魚種別相違
地中海のマグロ定置網

徳永武雄 (長崎水試)
鈴木 誠 (東水大)
鈴鹿文俊 (大洋漁業)

No.53 (昭和52年12月)

定置漁業権の一斉切替えについて
漁業評論：漁業経済水域200浬の設定と日本の漁業、特に定置漁業の将来に対する一つの推論
近年におけるブリ資源の動向と海況の特徴
定置網張立状況の潜水観察について (第三報)

橋爪順一 (水産庁沿岸課)
宮本秀明 (日大)
三谷文夫 (南西水研)
臼井章二 (中部日本海洋センター)

No.54 (昭和53年6月)

ブリの種苗量産技術開発について
魚探機から見た定置網漁場における魚群の行動Ⅱ
垣網考
ぶり漁獲量と箱 (袋) 網の容積について (予報)
定置網漁場における海底掃除の必要性 (第4報)
一定置網乗組員便り

古沢 徹 (瀬戸内海栽培漁業協会)
田原陽三 (東海区水研)
岸信良樹 (日東製網)
平本泰輔 (神奈川水試)
臼井章二 (中部日本海洋センター)
坂倉 勝 (福井県丹生郡越前町)

No.55 (昭和53年12月)

漁場基線論について
定置網の二段張り研究について
潜水観察による定置網のヤブレ穴の現状 (第5報)
一定置網乗組員便り
静岡県における大型定置網漁業経営の現状
各県における定置網漁業の現状 (太平洋側)

石田善久 (高知水試)
白浜栄一郎 (三井楽町漁協定置部会)
臼井章二 (中部日本海洋センター)
坂倉 勝 (福井県丹生郡越前町)
田中敬建 (静岡水試)
日本定置漁業協会

No.56 (昭和54年6月)

ぎょさい制度のあらまし
定置網における音響利用試験
フィリピンの定置網

各県における定置網漁業の現状 (日本海側)

全国漁業共済組合連合会普及部
井上喜洋 (神奈川水試)
森敬四郎・大沢要一 (水工研)・
島 安萬 (粕谷製網)
日本定置漁業協会

No.57 (昭和54年12月)

沿岸漁業改善資金制度の発足
ブリ類の行動生態
潜水観察による立ち碇鋼の故障とその対策について (第6報)
定置網の網地の網糸の太さについて
定置網の漁網の使われ方について
カナダマグロの蓄養 (一)
メキシコ合衆国に於ける定置網の指導普及について
ブリ大量人工ふ化に成功

日本定置漁業協会
内野 憲 (京都府立海洋センター)
臼井章二 (中部日本海洋センター)
宮本秀明 (日大)
田中忠則 (北陸製網)
吉川明夫 (泰東製鋼)
松本楠義 (国際協力事業団)
日本栽培漁業協会

No.58 (昭和55年6月)

定置漁業権の一斉切替について
定置網に対するイカしばの効果について
垣網の長さや張立て方向について
ある中層網の改良

松浦 勉 (水産庁沿岸課)
徳永武雄・町田末広 (長崎水試)
余座和征 (日大)
平本泰輔 (神奈川水試)

No.59 (昭和55年12月)

新しい労災保険
岩手県の定置漁業の現況
魚類の行動と定置網 (I)
東北の海と魚
カナダマグロの蓄養 (二)
ラッパ網の流水抵抗について
定置網漁業とウマヅラハギの消費拡大について
境界層吸入装置付大型回流水槽
北海道さけ定置漁業協会の発足について

労働省
丸山 潔
市原忠義 (東海大)
木村喜之助 (木村漁場研究室)
吉川明夫・本間敬二 (泰東製鋼)
大沢要一 (水工研)
亀山 勝 (神奈川県水産課)
神田献二 (東水大)
高間貞敏 (北海道さけ定置漁業協会)

No.60 (昭和56年6月)

水産問題研究会の検討経過について
魚類の行動と定置網 (II)
富山県の定置漁業
座談会 - さけ定置漁業の前途

高橋泰彦 (水産問題研究会)
市原忠義 (東海大)
西野健雄 (富山県定置協会)
北海水産新聞社

No.61 (昭和56年12月)

発足した漁業者年金
定置網漁場の動向について
水産物の流通と魚価の動向
噴火湾における定置漁業 - 南茅部町の大謀網の移り変わり
三重県島勝浦の二又、周須両定置網漁場間の漁獲関連性について
網のふかれの水槽実験結果について

田崎明生 (全国水産業協同組合共済会)
松浦 勉 (水産庁沿岸課)
赤井雄次 (魚価安定基金)
松田吉春 (村上漁業部)
野沢 靖 (三重大)
酒井光雄 (石川県定置漁業技術研究会)

網成りの潜水観察について (第7報)
北海道地区の急潮漁場における垣網について
研究と応用の間

臼井章二 (中部日本海洋センター)
市村光由 (日東製網)
宮本秀明 (水産経営技術研究所)

No.62 (平成57年6月)

定置網漁業に係わる労災保険率の改定について
神奈川県における定置網の移り変わりについて
定置網用の継手について
定置網周辺に放流した標識魚の入網状況と礁との関係
魚探機から見た定置網漁場における魚群の行動Ⅲ
定置網の箱網容積と入網漁獲量について

吉田午郎 (日本定置漁業協会)
平元泰輔 (神奈川水試)
井上喜洋 (")
町田末広・徳永武雄 (長崎水試)
田原陽三 (水工研)
石田善久 (高知県室戸漁業指導所)

No.63 (昭和57年12月)

定置漁業の定石とその応用について
定置網の近代化と省力化について
中部日本海における主要浮魚資源の動向について
岩礁海域における定置網の経営について
小型定置網における登り勾配の改良と入網魚の変化について
サケ中層網の模型実験
定置網の掃除手入れ
定置漁業と遠隔操縦魚群探知機について
スキャンニングソナーで見た定置網漁場における魚群の行動Ⅰ

酒井光雄 (酒井漁業部)
門島波留広 (四方漁業研究会)
今村 明 (富山水試)
前田 茂 (京都府定置漁業協会)
力武秀夫 (福岡水試)
阪田浩司 (函館製網船具)
下崎吉矩 (水工研)
石倉勝士 (新井崎漁協)
スキャンニングソナーを使ってみてー
田原陽三 (水工研)

No.64 (昭和58年6月)

定置網漁場の流況と網成りについて
網型別標識魚の放流結果について
高知県海域における昭和57大敷年度のブリ漁況予測について

新谷淑生 (高知水試)
徳永武雄 (長崎水試)
山重政則 (高知水試)

No.65 (昭和58年12月)

定置漁業に関する研究の概要について
千葉県洲の崎の底層定置網について
鉛網の水中観察について (第8報)
両箱網内と垣網付近の標識放流について
秋ザケ船上鮮度保持等についてー魚体の鮮度保持から派生して卵の保管法、凍結卵によるイクラ加工まで等々ー

松浦 勉 (水産庁研究課)
野村正恒 (東海区水研)
臼井章二 (中部日本海洋センター)
平元泰輔 (神奈川水試)
上村俊一 (岩手水試)

No.66 (昭和59年6月)

マイワシの豊漁期と冷夏ーいまの豊漁期の将来の見通しについてー
南西海区における浮魚資源の動向について
S. ソナーで見た定置網漁場における魚群の行動Ⅱ. 垣網前面でどんな動きをするか
定置網用FRP浮子の自作試験

近藤恵一 (東海区水試)
古藤 力 (南西区水研)
田原陽三 (水工研)
井上喜洋 (")

No.67 (昭和59年12月)

京都府の定置漁業
定置網漁場周辺でのサケの標識放流調査結果について

京都府定置漁業協会
長洞幸夫 (岩手水試)

No.68 (昭和60年6月)

網地の縮結を変えたとき、網の抵抗はどのくらい変わるか
定置網の碇網の使い方についての一つの考え方

大沢要一(水工研)
下崎吉矩(水工研)・石田善久・新谷淑生(高知水試)・静省三(東京製鋼)

No.69 (昭和60年12月)

相模湾漁業の諸問題—魚と漁業と利用
相模湾のマイワシ

最近の海洋開発の動向について—マリノベーション構想・マリノフォーラム21など—

鈴木二六(相模湾水産振興事業団)
三谷勇(神奈川水試)
田中克哲(水産庁企画課)

No.70 (昭和61年6月)

空気浮力を利用した定置網の揚網法
ブリの種苗生産と放流の現状

神奈川水試
水田洋之助(日栽協)

No.71 (昭和61年12月)

これからの定置漁業
サケ定置網の漁獲量急増にともなう社会経済的影響について
北海道定置漁業問題協議会報告書
魚探機による沿岸水域における魚群の移動と定置網漁場
昭和60年度FRP漁船廃船処理対策検討結果の要約

岡伯明(水産経営技術研究所)
加瀬和俊(東水大)
木村権作(北海道定置漁業協会)
井上喜洋(水工研)
杉田昭夫(全漁連)

No.72 (昭和62年6月)

ウマヅラハギの利用と加工

石川宣次(東海区水研)

No.73 (昭和62年12月)

定置網の沖出しと漁獲について
地中海の定置網—主として構造の比較—
昭和60・61年度FRP漁船廃船処理対策検討事業の要約

貞方勉(石川水試)
吉川明夫・小林次彦・川口幸生(泰東製鋼)
杉田昭夫(全漁連)

No.74 (昭和63年6月)

(研究論文は記事なし) 漁業報告書
エアーポートの設置

No.75 (昭和63年12月)

太平洋側のブリ資源について
三浦定之助『漁論』再考
昭和62年度FRP漁船再利用推進事業の概要
定置網の魚道と漁道(1)
長崎県の定置網漁業の概要(1)

古藤力(南西水研)
山本浩一(静岡水試)
杉田昭夫(全漁連)
井上喜洋(水工研)
徳永武雄(長崎水試)

No.76 (平成元年6月)

定置漁業と農林漁業金融公庫資金について

農林漁業金融公庫水産課

No.77 (平成元年12月)

昭和63年度FRP漁船再利用推進事業の実施概要
長崎県定置網漁業の概要(2)
空気式自動揚網装置を使用して

杉田昭夫(全漁連)
徳永武雄(長崎水試)
佐々木大三郎・佐々木和多男(岩手県仁達漁場)

定置網の魚道と漁道(2)
定置網漁業のペレストロイカ

井上喜洋(水工研)
守村慎次(ブリヂストン)

No.78(平成2年6月)
水槽模型による垣網の吹かれ

井上喜洋(水工研)・田原陽三

No.79(平成2年12月)
熊野灘の定置網漁業の現状とその資源
両箱網に放流した標識魚の行動について
電気スクリーンによる天然生簀の試み

浜口勝則(三重県尾鷲農林水産事務所)
長洞幸夫(岩手県南部栽培漁業センター)
甲斐源太郎(海洋科学技術センター)・
伊勢田弘志(熊本県水産研究センター)
杉田昭夫(全漁連)

平成元年度FRP廃船再利用実用化推進事業の実施結果について

No.80(平成3年7月)
相模湾定置網の現状と漁獲対象資源について
定置漁業権の推移

前川千尋(神奈川水試)・安井港(静岡水試)
加藤安雄(京都府漁業信用基金協会)

No.81(平成4年1月)
キンコ網へ入るサケの行動
魚群行動から見た網形の改良
気泡幕による魚群の行動制御
鮮魚・活魚の流通技術

井上喜洋(水工研)
岩田圭司(ニチモウ)
秋山清二・有元貴文(東水大)
小長谷史郎(中央水研)

No.82(平成4年7月)
空気式自動揚網装置の効果について
済州道における定置網漁業の現状と課題について
定置網分科会の紹介

西岡純・田中雅幸(京都府立海洋センター)
金文官(東水大)・朴正埴(済州大)
井上喜洋(水工研)

No.83(平成5年1月)
魚群行動から見た網型の改良(2)
平成3年度定置網用代替漁網防汚剤懸垂防汚効果試験報告書
(静岡県網代湾編)

岩田圭司(ニチモウ)
全漁連・日本定置漁業協会

✓ 漁業共済事業調査研究事業報告書
落網の周年操業を計画した中層網の試用

全国漁業共済連合会
加藤安雄(京都府漁業信用基金協会)

No.84(平成5年7月)
定置網漁獲物の荷役・選別作業の効率向上と省力化

活魚販売について

石倉正道(新井崎漁協)・
飯塚覚(京都府水産事務所)
坪井守夫(芙蓉海洋開発)

No.85(平成6年1月)
相模湾の急潮について
定置網漁場にある天然礁に関連する魚群の行動
母川回帰(定置網漁業を支える地域社会)
定置漁業の調査について
定置網漁場調査と管理
神奈川県水産試験場相模湾試験場の新施設と定置網研究

岩田静男(神奈川水試)
井上喜洋(水工研)
稲田博史(東水大)
岸信良樹(日東製網)
田中忠憲(北陸製網)
石戸谷博範(神奈川水試)

定置網と鯨

「網医者」に見える定置漁業者の想い

長崎福三（日本鯨類研究所）

太田垣幾也

No.86（平成6年7月）

小型定置網漁業における網の改良効果

「漁場復興」大楠定置網に見る再建の軌跡

ハイテク定置網の開発

平成5年度定置網分科会概要

平成不況下の活魚流通

鮮魚および加工用原料魚の品質に及ぼす貯蔵水の影響

水中ビデオカメラによる小型定置内の魚群行動観察 韓国济州島の角網での試み

宇戸田為二（北浦漁協）

青木昭男（日東製網）

竹内正一・秋山清二（東水大）

井上喜洋（水工研）

濱口英嗣（東水大）

滝口明秀（千葉水試）

田原陽三・金文官

No.87（平成7年2月）

日本海のブリ資源について

富山湾のホタルイカ漁

資源管理型漁業推進の勧め

少人数で取り組む大型定置網

定置網観光と直売店

東南アジアの水産加工業について

新井定置網における漁況の季節変動

京都府の定置網漁業—各海域での様々な網型—

松山義明（日本海区水研）

林 清志（富山水試）・

今村 明（富山県沿岸漁業振興公社）

大石修宗（水産庁沿岸課）

嘉山通夫（鎌倉漁場）

島 秀典（鹿大）

三輪勝利

小浜有里子

”

No.88（平成7年8月）

最近の魚価と流通

定置網潜水労働における事故者対策について

三重県和具定置について

定置網漁業と漁況活性化事業—読谷村漁協の事例—

台湾の定置網漁業—現状と将来展望—

開発の中のインドネシア漁業

秋谷重男（埼玉大）

臼井章二（中部日本海洋センター）

大野与志久（和具漁場）

上田不二夫（沖縄水産研究会）

有元貴文（東水大）・井上喜洋（水工研）

鈴木隆史（日本福祉大）

No.89（平成8年1月）

ソナーによる昇り網近傍におけるブリ群の行動観察

潜水土から見た魚群の行動

自航式水中テレビカメラによる定置網漁場の海底調査

少人数で取り組む大型定置網(2)

相模湾の定置網における付着生物ベニクダウミヒドラの成長について

井上喜洋（水工研）

臼井章二（中部日本海洋センター）

秋山清二（東水大）

嘉山通夫（鎌倉漁場）

山本章太郎（神奈川水試）

増井好男（東京農大）

前潟光弘（近畿大）

岩田圭司（全水産）

漁村加工の動向と展望

鹿児島県阿久根市における水産加工業の現状と課題

定置網漁業経営の改善についての提言

No.90（平成8年8月）

国連海洋法条約と新しい漁業管理制度について

大型定置網の資源管理—I 幼稚魚の漁獲状況と網目選択性

弓削志郎（水産庁企画課）

上野陽一郎（京都府立海洋センター）

冷塩水のパーシャルフリージングによるマアジの鮮度保持
「真和」ブランドを築くまで
シンプルネット定置網の開発

京都府伊根漁場の大型船について

網仲 仁(千葉水試)
福島 充(真和漁業生産組合)
井上喜洋(水工研)・宇都宮一成(泰東性
網)・川口幸生(ニチモウ)
田原陽三